

協働事業相互評価書

事業名 企業・NPO・大学・市民のためのパートナーシップミーティングin藤沢
団体名 特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構
協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課
評価実施日 令和7年 3月 3日

1 協働事業の成果

市民活動に関する幅広い知見と地域におけるネットワークを有する中間支援組織と県が協働で事業を行ったことにより、多様な主体の協働によるプログラム提案を行うことができた。

また、今年度は藤沢市市民活動支援施設事業において、協働をテーマにした事業を前月・翌月に行うことで、より積極的な参加者との接点づくりを行った。

実施後もお問い合わせが来ており、参加者が具体的に協働を検討できる機会を提供できた。また、連携模索のために登壇者2者を含む複数（計10団体）の団体と継続して情報交換をしている旨、参加団体から報告があった。

2 協働事業における協議の状況

対面およびオンラインによる打合せの実施及び電話、メールで随時連絡を取り、互いの進捗状況等について必要な情報共有を行いながら、対等な協議を行うことができた。

3 協働事業における役割分担

当初計画の役割分担のとおり、それぞれがしっかりと機能を発揮し適正な事業実施ができた。

4 その他

令和4年度の「地域の災害支援・防災」をテーマでのオンライン開催の後、今年度は1年空けて2回目の開催であった。今回は対面でSDGsをテーマに開催、グループワークでは付せんに記載し、模造紙に貼って意見を出し合う形で実施し、それぞれの団体のSDGsの取組や自組織が協力できること等、様々な意見を得ることができた。藤沢市を中心に、茅ヶ崎市、横浜市、秦野市からも参加があり、休憩時間や交流タイムにも参加者同士による名刺交換、情報交換等、積極的に交流する場が見られた。